

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市旧齋藤家別邸		
管理者名	旧齋藤家別邸運営グループ	指定期間	令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日
担当課	中央区役所 地域課		
所在地	中央区西大畑町576番地		
根拠法令			
設置条例	新潟市旧齋藤家別邸条例		
施設概要	施設面積 敷地面積：4,549.93㎡ 施設内容 建物：木造2階建て 延床面積：762.39㎡ 一階大広間、一階座敷、西の間、土蔵、配膳室、二階大広間、二階座敷、茶室 東の間、交流スペース他 庭園（平成27年3月国名勝指定）		

施設設置目的
<p>近代の新潟を代表する豪商の別荘である旧齋藤家別邸を、みなとまちで育まれたもてなしの文化を体感できる場として活用し、かつて柳都と呼ばれた新潟の繁栄ぶりを市内外に発信することにより、市民文化の向上、観光交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的とする。</p> <p>【新潟市旧齋藤家別邸条例第1条（設置）】</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>旧齋藤家別邸運営グループ代表企業の新潟ビルサービスは、平成24年6月の開館当初から3期11年にわたり指定管理受託事業者として旧齋藤家別邸の管理運営業務に携わってまいりました。</p> <p>この間、市民の財産である旧齋藤家別邸は四代齋藤喜十郎と齋藤家の歴史を後世に物語る建物として、さらに、新潟市随一の文化・観光施設であることを強く認識し、文化財の保存と観覧者の安全を第一に考え、施設の管理運営に適切・適正に取り組んできました。</p> <p>令和5年4月から新たに4期目（5年間）の指定管理業務を受託するに当たり、これまでの適正で継続的な実務経験と共に、新たな方策を加味して管理運営業務に取り組むこととしました。</p> <p>施設の維持管理につきましては、文化庁の「文化財保存施設の管理ハンドブック」を参考として作成した「開館・閉館作業内容手順書」により、これまでも適切に取り組んでまいりましたことから、今後も手順書に従って日常点検、整理・清掃、換気と空気循環、観覧時の注意などを徹底して取り組み、施設の損傷や劣化を防ぐと共に、文化財の破損事故や観覧者の怪我、事故の未然防止に努めてまいります。</p> <p>運営につきましては、紅葉シーズンに開催する庭園ライトアップをはじめ、季節ごとの催物と室礼に応じた講座などを積極的に開催すると共に、新たな利用促進事業に取り組むなど、観覧者増の一助となるよう今後も努めてまいります。</p> <p>さらに、新潟市随一の観光施設として、お客様を大切に作る接客に今後も努めてまいります。</p>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	提供サービスの情報発信	当館のイベント情報をホームページ等で月6回以上発信するものとする	イベントや庭園情報をホームページで90回、SNSで76回の計166回発信した	A	こまめな情報発信に努めた
	施設利用度	来館者数の年間目標値を40,000人とする	目標値を上回った 49,736人	A	目標を大きく上回った
	自主事業の実施	設置目的に合致した自主事業を年間20回以上開催するものとする	企画展3事業、イベント4事業、セミナー12事業の計19事業40回の自主事業を開催した	A	目標を大きく上回る多様な自主事業を開催した
	利用者の満足度	来館者アンケートを実施し、全体評価で「良い」「とても良い」が90%以上頂けるよう努めるものとする	回答総数207件中、良い「満足」「やや満足」として195件94.2%の評価でした	A	高い満足度を得られている
	苦情・要望に対する対応	来館者からの苦情・要望については、3営業日以内に回答するものとする	苦情や要望はありませんでした	B	
	ボランティアの活動	館の運営にボランティアのサポートは不可欠であることから、1人当たりの活動回数を年間10回以上とする	館内ガイド419回、庭清掃42回、42人のボランティアから461回の活動（1人年11回）を行っていただいた	A	目標を上回る活動を行い、観覧者へのサービス向上に努めた
財 務	管理運営経費の妥当性	管理運営経費を事業計画予算額以下とする	予算37,229,198円ー支出37,658,569円=△429,371円となったが、自主事業収入で補った	C	経費削減に努めること
	市の歳入の増加	年間目標収入額を7,300千円以上とする	目標額を上回った 9,799,120円	A	目標を大きく上回った
業 務	日常連絡の適切さ	情報の共有を図るため報告、連絡、相談を適時行うものとする	職員間は元より市担当課及び本社と情報を絶えず共有し、相互信頼の構築に努めた	B	
	改善を必要とする際の対応の迅速さ・適切さ	改善勧告等を受けた場合は、速やかにそれに対応するものとする	能登半島地震の被害状況を市に報告の上、指示を受けて履行した	B	
	他施設との連携	地域の活性化に努めるため、他施設との連携事業を年間10回以上開催するものとする	当館加盟の文化施設協議会（異人池の会：10館）による事業「展覧会、シンポジウム」に参加した	C	より多くの開催に努めること

	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	消防法の規定に基づく火災訓練を年2回以上実施するものとする	防火管理者の下で火災訓練を年2回（春秋）実施した	B	
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	各種マニュアルの点検・拡充を行うものとする	現金管理マニュアル、災害時行動マニュアル、開館・閉館作業手順書を策定して、適切な業務の管理運営に取り組んだ	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書の内容を的確に実施した	B	
人 材	配置人員条件の充足	利用者へのサービス提供に支障ない人員体制を確保するものとする	常時、来館者のサービスに支障がない体制で取り組んだ	B	
	職員・ボランティア研修の実施	職員及びボランティアのステップアップ研修を年間6回以上実施するものとする	職員ミーティング12回、ボランティア新人研修3回、ボランティア英語学習10回実施した	A	目標を上回る活動を行い、職員等の資質向上に努めた

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

- 館内、園路の日常点検を徹底することにより、観覧者による怪我や事故を起こすことは無く、運営することができました。
- 館内、庭園の日常清掃を徹底することにより、観覧者から清掃に関する苦情をお受けすることは無く、運営することができました。
- 令和5年の6月から8月は平均気温が高く日照時間も長かったことから、庭園の樹木や芝に枯死が発生しないよう散水に心掛けました。ただし、この期間の水道代が高騰してしまい、管理運営費を圧迫してしまいました。
- 能登半島地震では、早急に施設内総点検を実施して問題個所の把握に努め、遅滞なく市担当課に報告しました。また、市担当課から必要な点検と修繕を講じていただき、観覧者の見学に支障なく運営することができました。
- コロナ禍で減少した観覧者数を補うため、自主事業の開催に積極的に努めましたことから、多くの観覧者をお迎えすることができました。
- 地域コミュニティ醸成の一助として、隣接9世帯の皆さまに開催事業「文化の日、庭園ライトアップ、年末年始休館日」のお知らせを行いました。また、天気の良い日は毎朝道路（大神宮バス停前まで）の落ち葉の掃き掃除を実施しました。
- 市担当課（中央区地域課、歴史文化課）と情報を絶えず共有し、相互信頼の構築に努めました。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 （ 所 見 ）

市事業への協力や西大畑旭町文化施設協議会（異人池の会）、近隣民間施設、ボランティアと連携した事業など、積極的に企画展やセミナーを開催している。また、外国人観光客に対応できるよう、職員およびボランティアガイドの語学力向上に努めるなど、新潟市の観光交流の推進及び地域活性化に寄与している。

今後も、インバウンド需要に対応した取り組みを模索し、引き続き担当課と報告・連絡・相談を随時行いながら、適切な管理運営を行っていただきたい。